

地域人材の発掘・育成について

青谷地域未来プランにおいて、「⑤地域と連携した定住人口の増進」の柱の一つに「地域のにぎわい創出(イベント、地域人材の発掘・育成)」を掲げている。青谷地域の将来の担う人材を発掘・育成する取組方針について、未来会議で意見を伺う。

1 地域未来プランの内容

まちなかの賑わいを創出し、地域の魅力を地域内外に発信するため、地域が主体となって企画運営するイベント(青谷ようこそ市場、青谷さんぽフェス等)の実施を支援します。また、地域活性化に取り組み、郷土を愛する人材の活動を後押しし、まちづくり人材の発掘と育成を推進します。

2 青谷地域活性化推進事業

本事業は、青谷地域の魅力発掘・向上など活性化に取り組む団体を支援し、まちづくりを推進するため交付している。交付対象は活動団体をまとめる「青谷地域づくり連絡協議会」とし、市から連絡協議会へ交付された補助金を各活動団体に分配し、それぞれが計画された取組を実施している。※地域未来プランの活動支援・人材育成として位置付け

(補助金の交付目的)

本補助金は、青谷地域の豊富な地域資源である自然、魅力を次代に残すための地域づくり活動を行う団体に対し、その活動に要する経費を補助することにより、円滑な事業運営の推進を図り、もって青谷地域の振興を図ることを目的として交付する。

《活動団体と取組内容》

活動名	地域づくり団体名	取組内容
郷土芸能保存伝承活動	青谷郷土芸能部	青谷地域に江戸時代から伝わる郷土芸能「日置はねそ踊」のほか、旧青谷町時代に作られた「ようこそ音頭」などを保存・伝承するため活動する。
鳴り砂保全活動	あおや鳴り砂ビーチフェスタ実行委員会	全国有数の「鳴り砂の浜」と日本海を舞台に、水上スポーツ体験やビーチイベントを行い、鳴り砂をPRする。

青谷上寺地遺跡 学習活動	青谷上寺地遺跡ク ラブ	青谷上寺地遺跡をはじめ青谷地域の自然・歴史・ 文化・人物伝等の講演会を一般公開で開催し、地 域の魅力を発信する。
青谷町物産販売 促進活動	青谷ようこそ館	イベント開催により町内農産物など青谷町の特 産物をPR販売促進する。また、新たな商品開発 などにより収益を向上し、生産者や産業の活性 化を図る。
青谷の魅力発掘 活動	青谷の魅力を PR する会	青谷の空き家・空き地などを活かしたまちづくり として、「青谷さんぽフェス」を開催し地域の魅力 発掘・発信する。
観光促進活動	青谷町観光協会	①青谷町観光協会ホームページで青谷町の魅力 発信と観光誘客を促進する。 ②JR 青谷駅待合室の景観保全を行う。 ③海岸清掃「鳴り砂クリーン作戦」を年2回実施 し、観光資源でもある鳴り砂の浜の環境保全を 図る。

3 取組の課題

・地域づくり団体ごとに特色ある取組を実施しているが、団体によってはメンバーの高齢化等により活動の継続が困難になっている。一方で、新しい団体等による活動参加が入りにくい状況となっている。

・団体の活動に対する評価の場が無く、団体支援も一定であり、活動がマンネリ化する懸念がある。

令和7年度 青谷地域づくり連絡協議会事業計画書

1. テーマ

「育もう郷土愛 次代に引き継ぐ青谷の魅力」

2. 目的

青谷地域振興に資するため、青谷地域の豊富な地域資源である自然、歴史文化などの魅力を次代に残すべく地域づくり活動を行うとともに、青谷地域内外に向けて発信する。

3. 事業概要

青谷地域の自然や歴史文化、産業などの地域資源を次代に継承する事業を行う。

(1) 郷土芸能保存伝承活動

青谷地域に江戸時代から伝わる郷土芸能「日置はねそ踊」のほか、旧青谷町時代に作られた「ようこそ音頭」などを保存・伝承するため活動する

(2) 鳴り砂保全活動

山陰海岸ジオパークのジオサイトで全国有数の「鳴り砂の浜」と雄大な日本海を舞台に、水上スポーツ体験やビーチならではのさまざまなイベントを行い、大自然の魅力を体感する。

(3) 青谷上寺地遺跡学習活動

青谷上寺地遺跡および、青谷地域の自然・歴史・文化・人物伝等を取り上げた講演会を一般公開で開催し、地域のすばらしさを学ぶ。

(4) 青谷町物産販売促進活動

町内農業生産物をはじめとする青谷町の特産物をPR販売促進するため、地域でイベントを開催したりする。また、新たな商品開発などにより、生産者の収入、生産意欲向上を目指し、青谷町の農業など産業の活性化を図る。

(5) 青谷の魅力発掘活動

青谷の魅力PRのための青谷の空き家などを活かした町づくりのほか、青谷の魅力発掘・発信のためのイベントなどに取り組む。

(6) 観光促進活動

青谷町が持つ資源や産業を生かした観光の促進を目指す。

※これら事業の実施にあたるため、青谷地域づくり連絡協議会に所属する団体・個人が相互に協力し、青谷地域の活性化を図る。

4. 個別事業計画

(1) 郷土芸能保存伝承活動 実施団体： 青谷郷土芸能部

・目的

青谷地域に江戸時代から伝わる郷土芸能「日置はねそ踊」のほか、旧青谷町時

代に作られた「ようこそ音頭」などを保存・伝承するため活動する。

- ・ 具体的内容

継承者が少なくなっている県指定無形民俗文化財「日置はねそ踊」を保存・伝承するため、関係団体と協力し、講習会の開催、衣装の修繕・新調などを行う。また、青谷町の歴史文化、自然の魅力を取り入れた「ようこそ音頭」を復活し、伝承していくため、講習会の開催、衣装の新調などを行う。

(2) 鳴り砂保全活動 実施団体：あおや鳴り砂ビーチフェスタ実行委員会

- ・ 目 的

山陰海岸ジオパークのジオサイトで全国有数の“鳴り砂の浜”と雄大な日本海を舞台に、この大自然を体感するさまざまなイベントを行う。これらのイベントをとおして、青谷地域の大自然の魅力をからだで感じ取り、それを大切にするところを養うとともに、「自分と自然をつなぐ」ことの大切さや地球環境問題について考える機会とする。

- ・ 具体的内容

① SUP体験

サーフボードに立ってパドルで漕ぐSUP（サップ：スタンドアップパドルボード）を体験し、ボードの上から周囲の海や陸の景色などをながめながら水上を散歩、大自然を体感する。

- ・ 日時 令和7年7月19日（土） 9：00～12：00（予定）

- ・ 場所 井手ヶ浜

② シーカヤック&水上サイクリング体験

2本のパドルを漕いで進むシーカヤックと水面を滑走する水上サイクリングを体験し、水上から海や陸の景色などをながめて大自然を体感する。

- ・ 日時 令和7年8月24日（日） 9：00～12：00（予定）

- ・ 場所 青谷海岸または勝部川河口

③ あおや鳴り砂ビーチフェスタ2025（vol.17）

全国有数の“鳴り砂の浜”である青谷海岸で、鳴り砂の浜ならではのさまざまなイベントを行い、大自然を体感する。

- ・ 日時 令和7年10月5日（日） 8：00～11：00（予定）

- ・ 場所 青谷海岸

(4) 青谷上寺地遺跡学習活動 実施団体：青谷上寺地遺跡クラブ

- ・ 目 的

国史跡青谷上寺地遺跡および、遺跡（考古学）などに拘らない地域の自然・歴史・文化・人物伝等を取り上げ、地域振興に努める。

- ・ 具体的内容

青谷上寺地遺跡および地域の自然・歴史・文化・人物等を取り上げた学習会・講演会を年2～3回開催する（一般公開、聴講無料）。

(5) 青谷町物産販売促進活動 実施団体：青谷ようこそ館

- ・ 目 的

町内農業生産物をはじめとする青谷町の特産物をPR販売促進するため、以前

から交流のある大阪府池田市でのイベントに参加したり、地域でイベントを開催したりする。また、新たな商品開発などにより、生産者の収入、生産意欲向上を目指し、青谷町の農業など産業の活性化を図る。

- ・ 具体的内容

- ① 町内の施設・事業所等と連携したイベントを開催し、青谷町の特産物をPR販売する。
- ② 町内の生産者・事業所などと連携し、新たな青谷町の特産品開発・販売に向けて取り組む。

(6) 青谷の魅力発掘活動 実施団体：青谷の魅力をPRする会

- ・ 目 的

青谷の魅力PRのため、青谷の空き家などを活かした町づくりのほか、青谷の魅力発掘・発信のためのイベントの開催を行う。

- ・ 具体的内容

令和7年度も「青谷さんぽフェス」を開催し、青谷地区内の数カ所のエリアに空き家・空き地などを活用して飲食・物販・音楽のブースを設け、歴史ある青谷町内を回遊してもらい、まちににぎわいをつくる。

日時：令和7年10月18日（土）

場所：青谷地区内

(7) 観光促進活動 実施団体：青谷町観光協会

- ・ 目 的

青谷町が持つ自然、歴史文化などの資源や産業を生かした観光の促進をめざす。

- ・ 具体的内容

- ① 青谷町の観光・地域資源等を素材に令和6年度に製作した青谷町観光協会ホームページを随時更新しながら、青谷町魅力を発信して、認知度の向上を図り、観光誘客を促進する。
- ② 青谷町の窓口であるJR青谷駅待合室の景観保全を行う。
- ③ 市民ボランティアによる海岸清掃「鳴り砂クリーン作戦」を年2回実施し、観光資源でもある鳴り砂の浜の環境保全を図る。

- 第1回鳴り砂クリーン作戦

- ・ 日時 令和7年6月8日（日）8：00～9：00

- ・ 場所 青谷海岸

- 第2回鳴り砂クリーン作戦

- ・ 日時 令和7年10月5日（日）8：00～9：00

- ・ 場所 青谷海岸

※「あおや鳴り砂ビーチフェスタ 2025」ビーチクリーンと兼ねる。